

令和5年神奈川県
国家戦略特別区域限定保育士試験問題

教 育 原 理

(選択式 10 問)

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

- 1 解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。
- 2 漢字氏名を必ず記入すること。
- 3 解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。
- 4 鉛筆またはシャープペンシル (HB～B) で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

(良い例) …



(濃くマークすること。はみだしは厳禁。)

(悪い例) …



- 5 各問に対し、2つ以上マークした場合は不正解とする。
- 6 訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問1 次の文は、「日本国憲法」の一部である。(A) ~ (D) にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

第十三条 すべて国民は、(A) として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

第二十六条 すべて国民は、法律の定めるところにより、その(B) に応じて、ひとしく教育を受ける(C)。

2 すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる(D)。義務教育は、これを無償とする。

【語群】

ア 個人	イ 希望	ウ 国民
エ 権利を有する	オ 義務を負ふ	カ 能力

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | オ | エ |
| 2 | ア | カ | エ | オ |
| 3 | ア | カ | オ | エ |
| 4 | ウ | イ | エ | オ |
| 5 | ウ | カ | エ | オ |

問2 次の文は、「学校教育法」第23条である。(A) ~ (C) にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

幼稚園における教育は、前条に規定する目的を実現するため、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

- 一 健康、安全で幸福な生活のために必要な基本的な習慣を養い、身体諸機能の調和的発達を図ること。
- 二 集団生活を通じて、喜んでこれに参加する態度を養うとともに家族や身近な人への信頼感を深め、自主、自律及び協同の精神並びに規範意識の芽生えを養うこと。
- 三 身近な社会生活、生命及び自然に対する興味を養い、それらに対する正しい理解と態度及び(A)の芽生えを養うこと。
- 四 日常の会話や、絵本、童話等に親しむことを通じて、(B)の使い方を正しく導くとともに、相手の話を理解しようとする態度を養うこと。
- 五 音楽、身体による表現、造形等に親しむことを通じて、豊かな感性と(C)の芽生えを養うこと。

(組み合わせ)

	A	B	C
1	共感力	文字	想像力
2	思考力	言葉	表現力
3	思考力	表現	共感力
4	表現力	文字	想像力
5	洞察力	言葉	思考力

問3 次の文は、倉橋惣三の『幼稚園真諦』の一部である。(A)～(C)にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

問4 次の文の著者として、正しいものを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

- 1 フリードリヒ・フレーベル (Friedrich Wilhelm August Fröbel)
- 2 マララ・ユスフザイ (Malala Yousafzai)
- 3 ルドルフ・シュタイナー (Rudolf Steiner)
- 4 ジョン・デューイ (John Dewey)
- 5 エレン・ケイ (Ellen Key)

問5 次の【Ⅰ群】の記述と【Ⅱ群】の人物を結び付けた場合の正しい組み合わせを一つ
選びなさい。

【Ⅰ群】

- A 犬にメトロノームの音を聞かせてすぐに餌を与えることを繰り返すと、メトロノームが鳴っただけで、犬は唾液を出すことから、古典的条件づけを見いだした。
- B 「子どもの家」での実践を通して、人間のあらゆる能力の発達の基礎として、幼児期の感覚運動能力の育成が特に重要であるとの観点から教具を考案した。
- C 知能の構造の変化は、感覚運動的段階、前操作的段階、具体的操作の段階、形式的操作の段階という4つの段階にわたって複雑化していくことを見いだした。

【Ⅱ群】

- ア パヴロフ (Pavlov, I.P.)
- イ ピアジェ (Piaget, J.)
- ウ モンテッソーリ (Montessori, M.)
- エ ルソー (Rousseau, J.-J.)

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | ウ |
| 2 | ア | ウ | イ |
| 3 | イ | ウ | エ |
| 4 | ウ | ア | エ |
| 5 | エ | イ | ア |

問6 次のA～Dは、日本における教育に関連する出来事である。年代を古い順に並べた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 「学制」公布
- B 「日本国憲法」公布
- C 「幼稚園令」公布
- D 「教育基本法」公布

(組み合わせ)

- 1 A→B→C→D
- 2 A→C→B→D
- 3 B→D→A→C
- 4 C→A→B→D
- 5 D→A→C→B

問7 次の文は、ヴィゴツキー (Vygotsky, L.S.) のブーブノフ記念教育大学障害学講座の会議における報告速記録『教授・学習との関連における学齢児の知的発達のダイナミズム』の一部である。(A) ~ (C) にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

問8 次の文は、「学校・教育委員会等向け虐待対応の手引き」（令和2年6月改訂 文部科学省）に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 虐待の種類は概ね身体的虐待、性的虐待、ネグレクト、心理的虐待の4タイプに分類されるが、多くの事例においてはいくつかのタイプの虐待が複合していることに注意しなければならないとしている。
- 2 虐待が及ぼす子どもへの影響として、身体的影響、知的発達面への影響、心理的影響の観点から整理している。
- 3 虐待を受けたと思われる子どもについて、学校・教職員が市町村（虐待対応課）や児童相談所等に通告することは義務ではなく、努力義務と記されている。
- 4 保護者から情報元（虐待を認知するに至った端緒や経緯）に関する開示の求めがあった場合でも情報元を保護者に伝えず、児童相談所等と連携しながら対応する必要があるとしている。
- 5 虐待が疑われる子どもから聞き取りを行う場合、子どもは自分が「虐待されている」とは認識していないことなどが想定されることから、本人の言葉だけで判断しないように留意する必要があるとしている。

問9 次の文のうち、「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」（平成18年法律第77号）第2条第7項に示された幼保連携型認定こども園の目的として正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 子どもの健やかな成長が図られるよう適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。
- B 就学後の放課後等デイサービスを行う。
- C 保護者に対する子育ての支援を行う。
- D 義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとしての満3歳以上の子どもに対する教育並びに保育を必要とする子どもに対する保育を一体的に行う。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	○
4	×	×	×	○
5	×	○	×	×

問10 次のうち、「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について(通知)」(平成27年4月30日 文部科学省)の別紙において性同一性障害に係る児童生徒に対する学校における支援の事例として挙げられているものとして誤ったものの組み合わせを一つ選びなさい。

- A 自認する性別の制服・衣服や、体操着の着用を認める。
- B 自認する性別に係る運動部の活動への参加を認める。
- C 性の多様性について授業のテーマとして取り上げる。
- D 当該児童生徒のセクシャリティーについて教師が率先して他の生徒に周知し、理解を促す。
- E 標準より長い髪型を一定の範囲で認める(戸籍上男性)。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 B D
- 3 C D
- 4 C E
- 5 D E